3月20日（金）A会場（1Fメインホール）

8:25～8:30
CNTT開会式
会長：森田 明夫（日本医科大学 脳神経外科）

8:30～9:50
シンポジウム1 Eloquent zoneの手術（脳幹、脳室、運動・言語野、脊髄内など）を極める
座長：三國 信啓（札幌医科大学医学部 脳神経外科）
藤井 幸彦（新潟大学脳研究所 脳神経外科学分野）
中尾 重之（和歌山県立医科大学 脳神経外科）

S1-1 視床神経膠腫に対する初期治療経験
中条 公輔（大阪市立大学 脳神経外科）

S1-2 術中3T diffusion tensor tractographyを駆使した锥体路近傍グリオーマの手術
—摘出限界と機能予後の検討—
川瀬 智之（山梨大学医学部 脳神経外科）

S1-3 症状改善を目的とした特発性脳幹部出血に対する手術
市村 眞也（静岡市立清水病院 脳神経外科）

S1-4 中脳海綿状血管腫に対する手術アプローチ再考
江口 盛一郎（東京女子医科大学 脳神経外科）

S1-5 基底核・脳幹の深部海綿状血管奇形の手術のタイミングと手術手技
大宅 宗一（埼玉医科大学総合医療センター 脳神経外科）

S1-6 延髄に発生した大型・充実性の血管芽腫の摘出術
中尾 重之（和歌山県立医科大学 脳神経外科）

9:50～10:50
特別講演1 Brainstem Surgery: Tricks of the Trade
座長：嘉山 孝正（山形大学医学部 先進医学講座）

SL1 Brainstem Surgery: Tricks of the Trade
Uğur Türe（Department of Neurosurgery, Yeditepe University School of Medicine）
共催：株式会社メディア・ライン
10:50〜11:50
シンポジウム4 脳神経外科手術の記録と提示
座長：藤津 和彦（横浜医療センター 脳神経外科）
畠田 順彦（山形大学医学部 脳神経外科）

S4-1 脳腫瘍摘出術のイラスト描画の工夫点
馬場 元穂（東埼玉総合病院附属 清地クリニック 脳神経外科）
S4-2 私独自の手術記録の残し方
藤津 和彦（横浜医療センター 脳神経外科）
S4-3 多角的な手術映像記録が可能にする効率的な手術経験の共有
吉田 努（島根大学医学部 脳神経外科）
S4-4 Digital Drawingによる頭蓋底腫瘍の手術記録
黒田 敏（富山大学医学部 脳神経外科）
S4-5 iPad Proを用いた層構造を意識した手術イラストの作成
山城 慧（藤田医科大学医学部 脳神経外科）

12:00〜13:00
ランチョンセミナー1 KINEVO900を使って考えるハイブリッドアプローチの必要性
座長：宮本 享（京都大学医学部附属病院 脳神経外科）

LS1-1 KINEVO900を用いたハイブリッド手術における顕微鏡と外視鏡との使い分け
黒住 和彦（岡山大学 脳神経外科）
LS1-2 4K-3Dカメラとロボティクス機能を備えたKINEVO 900によるハイブリッド手術
萩原 雅和（山梨大学 脳神経外科）
共催：カールツァイスメディテック株式会社

13:15〜13:45
CNTT社員総会

13:50〜14:50
特別講演2 The most simplified STA-MCA anastomoses
座長：中瀬 裕之（奈良県立医科大学 脳神経外科）

SL2 The most simplified STA-MCA anastomosis
Bin Xu（Neurosurgery Department, Huashan Hospital, Fudan University）
シンポジウム5 手術の技と心をいかに伝えるか？私の教育・指導法

座長：伊達 勝（岡山大学大学院 脳神経外科）
中田 光俊（金沢大学 脳神経外科）
黒田 勝（富山大学医学部 脳神経外科）

S5-1 手術の技と心の伝承
谷川 緑野（札幌脳会病院 脳神経外科）

S5-2 我々の顕微鏡手術教育法—2＆4、3＆5 retractor-less method—
藤津 和彦（横浜医療センター 脳神経外科）

S5-3 脳血管手術におけるコンセプト・技術の普及化と伝承
黒田 勝（富山大学医学部 脳神経外科）

S5-4 深く狭い術野を克服するための手術トレーニング法の開発
豊田 研隆（小山記念病院）

S5-5 国外留学から学んだ手術の心得と鏡視下手術教育—患者中心手術教育—
岡 秀宏（北里大学メディカルセンター 脳神経外科）

S5-6 現代の脳血管外科医の育成カリキュラム～当科における手術教育について～
鈴木 海馬（埼玉医科大学国際医療センター 脳卒中外科）

S5-7 顕微鏡下脳神経外科手術技量向上における術野展開、頭蓋底技術の重要性
井上 智弘（NTT 東日本関東病院 脳神経外科）

S5-8 ポリクリ学生に対する10-0針を利用した縫合練習の有用性
山家 弘雄（昭和大学横浜市北部病院 脳神経外科）

S5-9 基本手技を積み重ねて正確に行う若手のバイパス術～表在から深部バイパスまで～
井上 崇（名戸ヶ谷病院 脳神経外科）

ビデオセッション1 得意とする手術1

座長：野崎 和彦（滋賀医科大学 脳神経外科）
谷口 理章（神戸大学医学部 脳神経外科）

VS1-1 脳動静脈奇形手術に対する手術Bipolarの使い方について
野崎 和彦（滋賀医科大学 脳神経外科）

VS1-2 第三脳室近傍の巨大腫瘍に対する、transcortical transventricular approachと
occipital transtentorial approachを用いた二期的術手
園田 順彦（山形大学医学部 脳神経外科）

VS1-3 傍床突起部動脈瘤の外科治療
坪井 俊之（五日市記念病院 脳神経外科）

VS1-4 視神経管を開放しない硬膜外選択的前床突起切除
木村 俊雄（日本赤十字社医療センター 脳神経外科）

VS1-5 側頭下アプローチを安全に行うコツ
三園 信啓（札幌医科大学医学部 脳神経外科）
ビデオセッション2 得意とする手術2

座長：上羽 哲也（高知大学医学部 腦神経外科）
西村 文彦（奈良県立医科大学 腦神経外科）

VS2-1 trans petrosal approachの工夫とその組み合わせ..................................................118
谷野 弘（横浜医療センター 腦神経外科）

VS2-2 椎骨動脈起始動脈に対する脳血管撮影術.................................................................119
野呂 秀策（中村記念病院 腦神経外科）

VS2-3 ORBEYEを使用した頸動脈内壁剥離術の手術手技～皮切から閉創まで～..........................119
石川 達也（東京女子医科大学 腦神経外科）

VS2-4 解剖学に基づいた海馬/海馬傍回後方脳幹摘出術：
頭頂後頭溝・小脳テント・内大脳動脈・ガレン大動脈を見る..............................................120
柴原 一陽（北里大学医学部 腦神経外科）

VS2-5 神経腫瘍摘出におけるSonopet®とパイボールー同時併用の有用性................................120
限部 俊宏（北里大学医学部 腦神経外科）
3月20日（金）B会場（3F 303）

8:30～10:10
シンドイジュム2 脳虚血手術を極める：適応と技術の維持
座長：佐野 公俊（総合新川病院 脳神経外科）
川俣 貴一（東京女子医科大学 脳神経外科学講座）
小笠原 邦昭（岩手医科大学 脳神経外科学講座）

S2-1 パルーン閉塞試験におけるCT perfusionを用いた虚血耐性の定量化 ........................................... 74
栗原 伴佳（札幌医科大学医学部 脳神経外科）
S2-2 High flow bypassでの工夫と術者教育 ........................................................................ 74
反町 隆俊（東海大学医学部 脳神経外科）
S2-3 血栓回収療法のsalvage surgery .................................................................................. 75
木下 由栄（札幌総合病院 脳神経外科）
S2-4 もやもや病に対する脳血行再建術における工夫 ................................................................ 75
黒田 敏（富山大学医学部 脳神経外科）
S2-5 浅側頭動脈既使用例における後頭動脈-大脳動脈吻合術 .................................................. 76
平野 司（札幌医科大学医学部 脳神経外科）
S2-6 埼玉医科大学国際医療センターにおける頸動脈内膜剥離術の適応と技術の維持 .................. 76
大塚 宗廣（埼玉医科大学国際医療センター 脳神経外科）
S2-7 CAS時代における頸動脈内膜剥離術の標準基本手技 ......................................................... 77
上山 憲司（中村記念病院 脳神経外科）
S2-8 造影剤を用いない頸部MRA・頸部単純CT融合画像を用いた頸動脈内膜剥離術 ...................... 77
堀川 弘利（兵庫県立病院 脳神経外科）

10:50～11:50
一般口演1 脊髄・末梢神経
座長：中瀬 裕之（奈良県立医科大学 脳神経外科）
村田 英俊（横浜市立大学大学院 医学研究科 脳神経外科学）

O1-1 脊髄血管瘤腫に対する手術の実際と工夫 .............................................................................. 123
村田 英俊（横浜市立大学大学院 医学研究科 脳神経外科学）
O1-2 頚椎前方到達法へのこだわりと工夫～低侵襲かつ迅速な操作のために .................................. 123
木原 一成（日本医科大うつ摩永山病院 脳神経外科）
O1-3 後頭蓋窩手術による後頭筋剥離が頚椎アライメントに与える影響 .................................... 124
山畑 仁志（鹿児島大学大学院 医学系総合研究科 脳神経外科）
O1-4 Spinal AVFに対する術中i.a.ICGの利用工夫 .................................................................. 124
五島 久陽（山口大学大学院 医学系研究科 脳神経外科）
O1-5 脊髄内造影効果のターゲット再生療法 ............................................................................ 125
大西 諭一郎（大阪大学大学院 医学系研究科 脳神経外科学）
O1-6 陰部テナス刺激運動誘発電位による振幅増幅効果に関する従来法との比較検討 .................. 125
高谷 慎（奈良県立医科大学 中央手術部）
O1-7 末梢神経障害の手術戦略における術前Diffusion tensor tractography .......................... 126
岩本 直高（日本医科大大学院 脳神経外科）
12:00−13:00

ランチョンセミナー2 頭蓋底癌 ～私たちはこうしている～

座長：伊達 廣（岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 腦神経外科学）

LS2-1 頭蓋底手術と髄液漏予防の工夫
進行 剛夫（大阪市立大学大学院 医学研究科 腦神経外科学）

LS2-2 脳腫瘍手術の要点とpitfall —最近の経験症例から—
長谷川 光広（藤田医科大学医学部 腦神経外科）

共催：株式会社メディカルユアンドイ

13:50−14:50

一般口演2 機能外科・硬膜下血腫・水頭症・低脳圧

座長：高木 康志（徳島大学大学院 医歯薬学研究科 脳神経外科学分野）
瀬尾 善宣（中村記念病院 腦神経外科 頭蓋底外科センター）

O2-1 short pulse width stimulationを使用した脳深部刺激療法 ……………127
竹林 成典（名古屋セントラル病院 腦神経外科）

O2-2 三叉神経痛、片側顔面痙攣に対するMVD術後のMRI/MRA fusion画像の有用性 127
旭山 里昭（中村記念病院 腦神経外科）

O2-3 椎骨動脈が伴う片側顔面痙攣に対する微小血管減圧
—Far lateral approachおよびV3 pre-clamp techniqueの有効性—…………128
角田 翔（NTT 東日本関東病院 腦神経外科）

O2-4 てんかん外科手術における慢性頭蓋内電極留置を安全、確実に行うための工夫 128
佐々木 達也（岡山大学大学院 腦神経外科）

O2-5 慢性硬膜下血腫におけるコードレス穿孔器とバーホール拡張ラウンドカッターの有用性 129
亀井 孝昌（埼玉医科大学国際医療センター 腦神経外科）

O2-6 再発慢性硬膜下血腫と急性硬膜下血腫に対する神経内視鏡下小開頭血腫除去術 129
市村 真也（静岡市立清水病院 腦神経外科）

O2-7 硬膜外自家血注入療法において血管内カテーテル使用の有用性について 130
畠山 哲宗（香川大学医学部 腦神経外科）

O2-8 VPシャント後角穿刺におけるハイブリッド手術の有用性と問題点 130
黒田 祐輔（三重大学大学院 医学系研究科 腦神経外科学）
シンポジウム6 手術合併症とその対策

座長：賀金 順博（北海道大学大学院 保健科学研究科 高次脳機能創発分野）
本郷 一博（伊那中央病院）
好本 裕平（群馬大学大学院 医学系研究科 脳神経外科学）

S6-1 脳神経外科における経験共有システム構築における必要性と問題点

井川 房夫（島根県立中央病院 脳神経外科）

S6-2 STA-MCA bypassの合併症を回避するために術後過歯状脳症候群の予防と長期patencyの確保

亦野 文宏（日本医科大学多摩永山病院 脳神経外科）

S6-3 EC-ICバイパス術のトラブルとその対処

上野 準（札幌医科大学医学部 脳神経外科）

S6-4 合併症を避けるための頸動脈内膜剥離術における血管縫合の工夫

林 健太郎（佐世保市総合医療センター）

S6-5 側方進展の強い大型・巨大鞍上部腫瘍に対する経鼻内視鏡・開頭合併手術の工夫

一ノ瀬 努（大阪市立大学 脳神経外科）

S6-6 顔面神経前頭枝麻痺を出さない経頭体頸の皮膚切開

久須美 真理（北里大学メディカルセンター 脳神経外科）

S6-7 術後急性期・亜急性期・慢性期における脳脊髄液感染に対する神経内視鏡治療の役割

筧原 康雄（東京女子医科大学 脳神経外科）

S6-8 重傷頭部外傷における硬膜切開の工夫「むし切り」の実際

西山 淳（東海大学医学部 脳神経外科）

S6-9 皮膚合併症予防を回避するための頭蓋形成用カスタムメイド人工骨の曲率調整：第2報：下げ幅の比較検討

小野 元（聖マリアンナ医科大学東横病院 脳神経・脳卒中センター 脳神経外科）

S6-10 脳室腹腔シャント-胃瘻併設症例に於ける胃壁・膣壁固定の有用性

千葉 謙太郎（東京女子医科大学 脳神経外科）
特別企画1 手術創部感染(SSI)と対策

座長：栗村 薫（広島大学大学院 医系科学研究科 脳神経外科学）
        平間 雄一（藤田医科大学医学部 脳神経外科学）
        井川 房夫（島根県立中央病院 脳神経外科）

SP1-1 手術創部感染と対策。脊椎脊髄外科領域の現状と最近の話題
金 景成（日本医科大学千葉北総病院 脳神経センター）

SP1-2 脳神経外科手術器械の滅菌法
    一定位機能神経外科手術と軟性内視鏡ビデオスコープにおける注意点と共に
    太田 一朗（聖マリアンナ医科大学 脳神経外科）

SP1-3 小児神経外科領域における周術期抗菌薬使用
    赤井 卓也（富山大学医学部 脳神経外科）

SP1-4 経蝶形骨洞手術における手術創部感染対策の現状
    木下 康之（広島大学大学院 医系科学研究科 脳神経外科学）

SP1-5 脳神経外科手術の術後感染予防抗菌薬適正使用のための実践ガイドライン構築
    井川 房夫（島根県立中央病院 脳神経外科）

SP1-6 日本化学療法学会/日本外科感染症学会による術後感染予防抗菌薬ガイドライン
    竹末 芳生（兵庫医科大学 感染制御学）

SP1-7 創部感染防止に配慮した皮膚切開の諸工夫とその対策
    大谷 直樹（防衛医科大学校 脳神経外科）
3月20日（金）C会場（3F 304）

8:30〜10:00
シンポジウム3 間脳・下垂体手術を極める：内視鏡と顕微鏡手術
座長：松野 彰（帝京大学医学部 腦神経外科）
黒崎 雅道（鳥取大学医学部 腦神経外科）
後藤 剛夫（大阪市立大学大学院 医学研究科 腦神経外科学）

S3-1 フルHD・4K・8Kシステムによる内視鏡下経鼻的蝶形骨洞手術 ..................................... 78
黒住 和彦（岡山大学大学院 腦神経外科）
S3-2 非機能性下垂体腺腫の被膜外摘出安全で確実な被膜外摘出テクニックとその意義 .......................... 78
石井 雄道（東京慈恵会医科大学 神経外科）
S3-3 経鼻内視鏡下手術における斜視鏡下手術 ................................................................. 79
谷口 理章（神戸大学医学部 神経外科）
S3-4 頭蓋咽頭腫に対する内視鏡下経鼻手術：術式方法の工夫を中心に ........................................... 79
埜口 健太郎（千葉大学医学部 腦神経外科）
S3-5 難治性下垂体腺腫に対する内視鏡下経鼻頭蓋底手術 ..................................................... 80
大山 健一（帝京大学医学部 腦神経外科）
S3-6 鞍上部巨大腫瘍に対する外視鏡・蝶形骨洞combined approach手術の有用性 ....................... 80
秋山 幸功（札幌医科大学医学部 腦神経外科）
S3-7 開頭術にて摘出した大型下垂体腺腫の手術 ........................................................................ 81
原 貴行（虎の門病院 腦神経外科）

10:50〜11:50
スポンサー デセミナー1 マイクロサージェリー
座長：森田 明夫（日本医科大学 神経外科）

SSM1-1 Super Suction irrigation Systemの開発 .................................................................... 121
谷川 綾野（社会医療法人 札幌脳心会病院 腦神経外科）
SSM1-2 外科医のアイデアを形にする開発技術と加工技術
Super Bypass Suction irrigation systemの例 ........................................................................ 121
高山 隆志（株式会社高山医療機械製作所）
共催：株式会社高山医療機械製作所

12:00〜13:00
ランチョンセミナー3 アプリケーションを活かす
座長：宮本 清博（北海道大学大学院 保健科学研究科 高次脳機能創発分野）

LS3-1
佐藤 健（日本医科大学 腦神経外科）
LS3-2
田中 修二（株式会社島津製作所）
共催：株式会社島津製作所
一般口演3 内視鏡・外視鏡
座長：岡秀宏（北里大学メディカルセンター 腦神経外科）
松前 光紀（東海大学医学部 腦神経外科）

O3-1 悪性神経膠腫手術における新型4K3D外視鏡搭載術中SALA萤光診断の有用性
塚原 光人（山梨大学医学部 腦神経外科）

O3-2 Modified nonpenetrating clip deviceを用いた内視鏡下経鼻的頭蓋底再建
寺本 紳一郎（日本医科大学 腦神経外科）

O3-3 内視鏡的脳内血腫除去術時のフロシール®を用いた止血操作の工夫
谷地 涼介（岩手県立中央病院 腦神経外科）

O3-4 超低出生体重児脳室内出血後水頭症に対する神経内視鏡手術
朴 永鉉（奈良県立医科大学 腦神経外科）

O3-5 内視鏡下血腫除去術における術中CTの有用性
伊藤 裕平（埼玉医科大学国際医療センター 腦神経外科）

O3-6 KINEVO900の使用経験
山田 康博（藤田医科大学 ばんたね病院 腦神経外科）

O3-7 内視鏡を用いた小開頭経頭蓋手術による病変摘出の有用性について
中川 智弘（大阪市立大学 腦神経外科）

スポンサードセミナー2 コイル特性を知ると治療が変わる！
血管内治療医からコイル塞栓術を徹底解説
座長：村山 雄一（東京慈恵会医科大学付属病院 腦神経外科）

SSM2 コイル特性を知ると治療が変わる！血管内治療医からコイル塞栓術を徹底解説
近藤 康介（東邦大学医療センター大森病院 腦神経外科）

共催：株式会社カネカメティックス

15:20～16:20
スポンサードセミナー3 ナビゲーション
座長：山口 文雄（日本医科大学大学院 腦神経外科地域医療システム学講座）
橋本 直哉（京都府立医科大学 腦神経外科学研究科）

SSM3-1 Intraoperative Brain Mapping “Avalanche Probe Technique” with assistance of Neuranimation system
山口 文雄（日本医科大学大学院 腦神経外科地域医療システム学講座）

SSM3-2 スマート治療室におけるナビゲーション・モニタリングを駆使した神経膠腫手術
都筑 俊介（東京女子医科大学 腦神経外科）

SSM3-3 脳実質内深部腫瘍に対する機能解剖学的アプローチとニューロナビゲーションの役割
木下 雅史（金沢大学 腦神経外科）

SSM3-4 Surgery of Thalamus
Uğur Türe（Department of Neurosurgery, Yeditepe University School of Medicine）

共催：ブレインラボ株式会社
特別企画2　顕微鏡下手術手技コンテスト－5min. championship－
座長：塩川　芳昭（杏林大学医学部 腦神経外科）

審査員
菊田　健一郎（福井大学医学部 腦脊髄神経外科）
黒田　敏（富山大学医学部 腦神経外科）
藤村　幹（広島病院 腦神経外科）
水成　隆之（日本医科大学千葉北総病院 腦神経外科）
吉村　健一（兵庫医科大学 腦神経外科）（50 音順）

コーディネーター
村井　保夫（日本医科大学 腦神経外科）

コンテスト参加者
井上　靖彦（名戸ヶ谷病院 腦神経外科）
栗原　伴佳（札幌医科大学医学部 腦神経外科）
後藤　正幸（日立総合病院 腦神経外科）
小林　広樹（埼玉医科大学国際医療センター 腦卒中外科）
小林　広昌（福岡大学医学部 腦神経外科）
棚井　卓（中村記念病院）
角　拓真（獨協医科大学 腦神経外科学教室）
棚田　秀一（札幌脳心会病院）
築山　敦（日本医科大学 腦神経外科）
寺西　邦匡（大阪大学 腦神経外科学研修プログラム）
中川　智弘（大阪市立大学医学部 腦神経外科）
満田　有深（近畿大学医学部 腦神経外科）
前田　昌昭（国立循環器病研究センター 腦神経外科）
丸山　沙彩（東京都立小児総合医療センター）
山田　依里佳（筑波大学）
山野　晃生（国立病院機構水戸医療センター 腦神経外科）
山本　修輔（富山大学 腦神経外科）
横山　智哉（東京医科大学病院 腦神経外科）（50 音順）

後援／協賛
ウェトラブ株式会社
カールツァイスメディテック株式会社
株式会社高山医療機械製作所
株式会社フジカ医科器械
株式会社ベアーメディック
ミズプロ株式会社
メドライン・ジャパン合同会社
ユフ精器株式会社
ライカマイクロシステムズ株式会社

（50 音順 2020年 2月 14日時点）
３月20日（金）ポスター会場（3F 301・302）

15:00〜15:40
ポスター

座長：足立 好司（日本医科大学武蔵小杉病院 脳神経外科）

P-1 テンプレートガイドを用いた安全な脳室穿刺法の検討_________________________________________ 151
辻 俊幸（秋田県立循環器・脳脊髄センター 脳脊髄脊椎外科診療部）

P-2 頭頸部動脈狭窄に対する複合治療による血行再建術におけるHybrid ORの有用性___________ 151
谷口 俊介（池友会福岡和白病院 脳神経外科）

P-3 ハイブリッド手術室での脊髄硬膜動静脈動静脈瘤の治療経験______________________________________ 152
渡田 史奈（高知大学医学部 脳神経外科）

P-4 耐え難い眼瞼にて発症した静脈逆流を伴わない海綿静脈洞部硬膜動静脈瘤の2例_____________ 152
　　船津 奉之（東京女子医科大学 脳神経外科）

P-5 新しいリン酸カルシウム系骨ペースト“ダイレクトインジェクト”の使用経験____________________ 153
　　近藤 宏治（北里大学メディカルセンター 脳神経外科）

私の手術記載

手術記録における手術イラスト描画の基礎と応用
　　馬場 元毅（東埼玉総合病院附属 清地クリニック 脳神経外科）

脳動静脈奇形摘出術の手術前後イラスト
　　種井 隆文（小牧市民病院 脳神経外科）

手術に工夫を要した感染性脳動脈瘤
　　芝 駿人（三重大学 脳神経外科）

Ruptured azygos ACA large aneurysmの1例
　　西村 文彦（奈良県立医科大学 脳神経外科）

イラストを用いた手術トレーニング
　　中野 紘（東京女子医科大学 脳神経外科）

術前イラストと手術イラストの描き方とその意義（右C2未破裂脳動脈瘤を例に）
　　豊田 研隆（小山記念病院 脳神経外科）

多段階治療が著効した両側皮質形成異常を伴うLennox-Gastaut症候群の一例
　　越智 さと子（札幌医科大学 脳神経外科）

Closure Lineを意識した動脈瘤手術のイラスト
　　小林 慎弥（JCHO 星ヶ丘医療センター 脳神経外科）

未定
　　森田 明夫（日本医科大学 脳神経外科）
3月21日（土）A会場（1Fメインホール）

8:20～9:45
スポンサードシンポジウム1 Robotic surgeryの今
座長：齊藤 延人（東京大学医学部脳神経外科）
甲村 英二（神戸大学医学部脳神経外科）
森田 明夫（日本医科大学脳神経外科）

SS1-1 脳神経外科・マイクロサージェリーに対応するRobotic Systemの開発：課題と展望………………107
森田 明夫（日本医科大学脳神経外科）

SS1-2 頭頸部外科領域におけるロボット支援手術の現状と今後の展望……………………………………108
柳谷 一郎（藤田医科大学耳鼻咽喉科学教室）

SS1-3 呼吸器外科領域におけるロボット支援手術…………………………………………………………110
曰田 実男（日本医科大学呼吸器外科）

SS1-4 日本発血管吻合専用ロボット開発の現状と未来………………………………………………………112
門田 英輝（九州大学病院形成外科）

SS1-5 手外科・マイクロサージェリー分野におけるロボット支援下手術の現状…………………………114
市原 理司（順天堂大学浦安病院手外科センター）

共催：エール・メディカル・システムズ株式会社

9:45～10:05
特別講演3
座長：森田 明夫（日本医科大学脳神経外科）

SL3 未定
森野 禎浩（岩手医科大学内科講座循環器内科分野）

10:05～11:55
シンポジウム8 手術機器の開発と展開
座長：渡辺 芸寿（自治医科大学脳神経外科）
松村 明（筑波大学医学医療系脳神経外科）
貴島 晴彦（大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科学）

S8-1 特定臨床研究のハードル…………………………………………………………………………………96
後藤 哲哉（聖マリアンナ医科大学脳神経外科）

S8-2 くっつかないけど滑れる？滑らない？ポリウレタンラミネート樹脂タイプの違いによる異なった特性の綴帖開発………………………………………………………………………………96
和田 孝次郎（防衛医科大学校脳神経外科）

S8-3 シングルシャフト型内視鏡下ハサミの開発………………………………………………………………97
武藤 淳（藤田医科大学医学部脳神経外科）

S8-4 悪性脳腫瘍摘出におけるfence post法の工夫と専用チューブの開発………………………………97
溝沢 佳史（德島大学脳神経外科）

S8-5 吸収性人工硬膜DuraGen®の初期臨床経験および皮下組織貯留への対処法…………………………98
末永 潤（横浜市立大学大学院医学研究科脳神経外科学）
S8-6 血管硬度を部位ごとに調整したテーラーメイド血管モデルによる
血管内治療デバイス訓練の有用性
佐藤 慎祐（聖路加国際病院 脳神経外科）
S8-7 患者術前仮想現実シミュレーションの脳血管外科実臨床における意義
杉山 拓（北海道大学 脳神経外科）
S8-8 脳腫瘍摘出術における外視鏡併用手術の有用性
鷲原 雅和（山梨大学医学部 脳神経外科）
S8-9 大がかりな機器開発を伴うことなく我々が工夫・改良し愛用している顕微鏡手術器具
岡田 富（横浜医療センター 脳神経外科）

12:00～13:00
ランチョンセミナー4 てんかん外科からロボット手術、AI手術
座長：富永 拓二（東北大学大学院 医学系研究科 神経外科学分野）

LS4 てんかん外科からロボット手術、AI手術
菅野 秀宣（順天堂大学医学部 脳神経外科学講座／てんかんセンター）
共催：エーザイ株式会社

13:10～14:50
シンポジウム9 脳腫瘍手術極める：アプローチと剥離技術
座長：脇谷 俊宏（北里大学医学部 脳神経外科）
北村 武治（愛媛大学大学院 医学系研究科 脳神経外科学）
松尾 孝之（長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 脳神経外科）

S9-1 The Paramedian Supracerebellar-transtentorial Approach to the Entire Length of the Medio basal Temporal Region
Uğur Tür (Department of Neurosurgery, Yeditepe University School of Medicine)
S9-2 外側後頭下開頭での大型聴神経腫瘍手術における3-hands手技による摘出術の有用性について
森迫 拓貴（大阪市立大学 脳神経外科）
S9-3 蝶形骨内側線髄膜腫の手術アプローチと剥離技術
宮原 宏輔（横浜医療センター 脳神経外科）
S9-4 主幹動脈を全周性に巻き込んだ頭蓋底髄膜腫の手術
矢本 利一（和歌山県立医科大学 脳神経外科）
S9-5 小脳半球上部に発生した血管腫瘍に対する手術到達法と剥離技術
渡邉 孝（宮崎大学医学部 臨床神経科学講座 脳神経外科学分野）
S9-6 Anterior petrosal approach：拡大中頭蓋窩法を意識した術野展開
村田 英俊（横浜市立大学大学院 医学研究科 脳神経外科学）
S9-7 海綿静脈洞浸潤病変に対する摘出術
菅原 慶志（東京医科歯科大学 脳神経外科）
シンポジウム10 腦血管障害手術を極める：開頭手術・血管内治療

座長：塩川 芳昭（杏林大学医学部 腦神経外科）
岩間 亨（岐阜大学大学院 医学科 研究科 腦神経外科分野）
清水 宏明（秋田大学大学院 腦神経外科）

S10-1 Tailored surgeries for Moyamoya disease
Bin Xu（Neurosurgery Department, Huashan Hospital, Fudan University）

S10-2 浅中大脳静脈の形態分類に基づいたシルピウス裂の剥離～静脈脈圧の観点から～
今田 裕尊（山田記念病院 腦神経外科）

S10-3 合併症ZEROを目指した脳動脈瘤クリッピング術
—理想的なclosure lineを意識した脳動脈瘤剥離の工夫—
坪井 俊之（五日市記念病院 腦神経外科）

S10-4 治療困難な脳動脈瘤手術
弘中 康雄（奈良県西和医療センター 腦神経外科）

S10-5 血行再建を併用した高難度脳動脈瘤手術—手術戦略と基本手技の重要性—
木村 英仁（神戸大学医学部 腦神経外科）

S10-6 VA解離に対する外科加療　＝pressure monitoring bypass＝
野田 公寿茂（札幌脳心会病院 腦神経外科）

S10-7 マイクロカテーテルを駆使した塞栓術
金 相年（札幌医科大学医学部 腦神経外科）

一般口演6 Bypass・脳動脈瘤・血管障害

座長：森岡 基浩（久留米大学医学部 腦神経外科）
井上 智弘（NTT 東日本開発病院 腦神経外科）
岩間 聡（東邦大学医療センター大橋病院 腦神経外科）

O6-1 STA-MCA bypass術におけるレーザードップラー脳血流計の有用性
山下 大亮（中村記念病院 腦神経外科）

O6-2 若手でも安全確実に行なえるSTA-MCA bypassを目指して
山口 憲司（東京女子医科大学 腦神経外科）

O6-3 頭蓋底手術のテクニックを用いた後頭蓋窩血行再建術
西村 真実（社会医療法人 将道会総合南北病院 腦神経外科）

O6-4 低位走行 STA 前頭枝を用いた安全かつ確実なSTA-MCAバイパス術
山本 修輔（富山大学医学部 腦神経外科）

O6-5 シルピウス静脈および眼窩回の形態に基づいたシルピウス裂開放の留意点
塚 恵美子（富山大学医学部 腦神経外科）

O6-6 眼窩回と側頭葉極平面の形態的特徴に基づいたSylvian fissure stemの確実な剥離
今田 裕尊（山田記念病院 腦神経外科）

O6-7 複雑な中大脳動脈瘤に対する3DDSA-MRI fusion画像を用いたtarget bypassの有用性
平松 匡文（岡山大学大学院 腦神経外科）

O6-8 Eloquent zoneの感染性頭蓋内動脈瘤に対する外科的治療
STA Y-グラフトを用いたIC-ICバイパスが有効であった一例
芝 真人（三重大学大学院 医学系研究科 腦神経外科学部）
O6-9 くも膜下出血で発症した全身性血管解離の一例.................................................................147
中山 智絵（札幌医科大学医学部 脳神経外科）

O6-10 新しい棟骨動脈カニュレーション法を用いた脳血管内治療........................................148
入江 恵子（名古屋共立病院 脳卒中科）

O6-11 慢性総頸動脈閉塞症に対する再開通治療におけるNIRS-IVUSブラーブ評価................148
朴 憲秀（奈良県立医科大学 脳神経外科）

O6-12 Echelon10とSL-10のヒートガンシェイピングにおける加熱温度と加熱時間の検討 149
富尾 亮介（美原記念病院 脳神経外科）

O6-13 総頸動脈閉塞症の治療戦略—donor選択に基づいた手術戦術—.................................149
真田 寧皓（近畿大学病院 脳神経外科）

O6-14 頸動脈内膜摘出術時クロスクランプ中のback bleedingについて .................................150
王瀧 智規（日本医科大学多摩永山病院 脳神経外科）
<table>
<thead>
<tr>
<th>3月21日（土）B会場（3F 303）</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td><strong>シンポジウム7 モニタリングの有用性と限界</strong></td>
</tr>
<tr>
<td>座長：前原 健寿（東京医科歯科大学 腦神経外科）</td>
</tr>
<tr>
<td>中川 一郎（奈良県立医科大学 腦神経外科）</td>
</tr>
</tbody>
</table>

| S7-1 | 脳血管内治療における経頭蓋運動誘発電位モニタリングの有用性と課題 |
| S7-2 | 開心術中の虚血合併症検出におけるINVOSモニタリングの有用性と限界 |
| S7-3 | 半球間裂設置電極による術中直接刺激下肢MEPの開発 |
| S7-4 | 腦腫瘍手術における後方視覚検査の有用性とその限界 |
| S7-5 | 海綿静脈洞潰瘍脳腫瘍摘出時の眼球運動モニタリングの有用性と限界 |

<table>
<thead>
<tr>
<th>9:50～11:50</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td><strong>スポンサードシンポジウム2 脳梗塞超急性期 血栓回収術における最新デバイス</strong></td>
</tr>
<tr>
<td>座長：坂井 信幸（神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科）</td>
</tr>
<tr>
<td>松本 康史（一般財団法人広南会 広南病院 血管内脳神経外科）</td>
</tr>
</tbody>
</table>

| SS2-1 | 演題未定 |
| SS2-2 | 演題未定 |
| SS2-3 | 演題未定 |
| SS2-4 | 吸引カテーテル新時代 Penumbra JET7 XTRA FLEXの登場 ～何を選ぶか～ |

共催：日本ストライカーフ株式会社
共催：得トモ株式会社
共催：日本メディコスヒラタ
### 12:00～13:00

**ランチョンセミナー5 脳血管内手術の診断・治療の変化と進歩**

座長：大畑 建治（大阪市立大学 脳神経外科）

<table>
<thead>
<tr>
<th>LS5-1 動脈瘤塞栓術の心・技・知</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>菅 一成（東京慈恵会医科大学附属病院 脳神経外科）</td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>LS5-2 血栓回収術の心・技・知</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>郭 樫吾（脳神経外科東横浜病院 脳神経外科）</td>
</tr>
</tbody>
</table>

共催：日本ストライカー株式会社

### 13:10～15:10

**特別企画3 海外での手術経験から学ぶ:手術環境・道具・技術の重要性**

座長：大畑 建治（大阪市立大学 脳神経外科）

加藤 勲子（藤田医科大学ばんたね病院 脳神経外科）

<table>
<thead>
<tr>
<th>SP3-1 海外で行う脳神経外科手術の準備と留意点</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>蒔田 健一郎（福井大学医学部 脳脊髄神経外科）</td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>SP3-2 海外での手術経験で得られるもの 若手術者への勧め</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>遠藤 克己（旭川赤十字病院 脳神経外科）</td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>SP3-3 外国での手術経験から若手脳外科医に伝えたいこと</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>栗田 浩樹（埼玉医科大学国際医療センター 脳卒中外科）</td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>SP3-4 開発途上国における脳神経外科手術の経験</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>出雲 剛（長崎大学 脳神経外科）</td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>SP3-5 海外での手術経験について</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>後藤 剛夫（大阪市立大学大学院 医学研究科 脳神経外科学）</td>
</tr>
</tbody>
</table>

### 15:10～16:00

**一般口演5 トレーニング・シミュレーション**

座長：周辺 英雄（東邦大学医学部医学科 脳神経外科学講座 (大森))

森 健一郎（総合東京病院 脳神経外科）

<table>
<thead>
<tr>
<th>O5-1 破裂脳動脈瘤の緊急クリッピング術前術中に観察する脳動脈瘤立体模型の作製</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>益子 敏弘（自治医科大学 脳神経外科）</td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>O5-2 術者経験による頸動脈ステント留置術の成績の差異についての検討</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>原口 健一（札幌緑心会病院 脳神経外科）</td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>O5-3 若手の手術トレーニングとしてのビデオ編集</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>大池 涼（名戸ヶ谷病院 脳神経外科）</td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>O5-4 脳卒中外科マイクロサージャリーでの曝露知の定量化</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>吉岡 秀幸（山梨大学医学部 脳神経外科）</td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>O5-5 Radiomicsによる鱗幕脳の硬さ予測</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>武田 康寛（東京大学医学部 脳神経外科）</td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>O5-6 内視鏡下経鼻手術を習得するためのトレーニング法の工夫</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>大畑 裕紀（大阪市立大学 脳神経外科）</td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th>O5-7 脳動脈瘤形摘出術の手術前後の手書きイラストの工夫</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>種井 隆文（小牧市民病院 脳神経外科）</td>
</tr>
</tbody>
</table>
16:00～17:20

特別企画4-1 道具の使い方Ⅰ（硬性小物、他）

座長：河野 道宏（東京医科歯科大学 腦神経外科）
波出石 弘（亀田総合病院 腦神経外科）

SP4-1-1 シルビウス裂を安全・効率的に剥離・開放するためのマイクロ剪刀の使い方 ........................................ 56
predicted

SP4-1-2 鎖子を使った腫瘍剥離 ......................................................................................................................... 56
山本 哲哉（横浜市立大学医学部 腦神経外科学講座）

SP4-1-3 血管剥離と血腫ラ .......................................................................................................................... 57
波出石 弘（亀田総合病院 腦神経外科）

SP4-1-4 小脳橋部腫瘍の手術におけるセッティングおよび道具の使い方について .............................................. 57
河野 道宏（東京医科歯科大学 腦神経外科学分野）

SP4-1-5 締帯の有効な使い方 ......................................................................................................................... 58
大畑 建治（大阪市立大学 腦神経外科）

17:20～18:35

特別企画4-2 道具の使い方Ⅱ（Power instruments）

座長：大宅 宗一（埼玉医科歯科大学総合医療センター 腦神経外科）
山本 哲哉（横浜市立大学医学部 医学研究科 腦神経外科学）

SP4-2-1 4MHz バイポーラー Vesalius(特殊凝固装置）のチップスとピットフォール ........................................ 59
井川 耕夫（島根県立中央病院 腦神経外科）

SP4-2-2 超音波吸引手術装置（CUSA）を効果的に使用した脳腫瘍摘出術 .................................................... 59
大宅 宗一（埼玉医科歯科大学総合医療センター 腦神経外科）

SP4-2-3 超音波骨メスによる骨削除のテクニック ......................................................................................... 60
張 潤秀（東海大学医学部 腦神経外科）

SP4-2-4 バイポーラーの使い方：面と点の使い分け .................................................................................... 60
森田 明夫（日本医科歯科大学 腦神経外科）

SP4-2-5 頭蓋底手術におけるドリルの使い方について ................................................................................. 61
後藤 剛夫（大阪市立大学医学部 医学研究科 腦神経外科学）

18:35～18:40

CNTT閉会式

会長：森田 明夫（日本医科歯科大学 腦神経外科）
3月21日（土）C会場（3F 304）

8:30〜9:50
一般口演4 脳腫瘍・頭蓋底・骨形成
座長：成田 善孝（国立がん研究センター中央病院 脳脊髄腫瘍科）
田宮 隆（香川大学医学部 脳神経外科）

O4-1 Oculomotor neurofibromas and schwannomas: surgical approach and diagnosis...
赤野 文宏（Hôpital Lariboisière, Paris, France）

O4-2 視床の神経膠腫に対する治療戦略
比嘉 那優大（鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 脳神経外科）

O4-3 延髄背側腫瘍に対し後頭下正中開頭術にて良好な結果を得た2例
林 直一（東京大学医学部 脳神経外科）

O4-4 橋外側部海綿状血管腫に対する前線錐体到達法の有用性
有馬 大紀（大阪市立大学 脳神経外科）

O4-5 CranioFix Absorbableによる骨形成術のメリットを生かすチタンプレートとのハイブリッド固定法
高砂 浩史（聖マリアナ医科大学 脳神経外科）

O4-6 3Dプリンターを用いた「錐型法」による低費用頭蓋形成術
高垣 幸寿（大阪大学大学院 医学系研究科 脳神経外科学）

O4-7 positional plagioccephalyに対する形態誘導ヘルメット治療
亀田 雅博（岡山大学大学院 脳神経外科）

O4-8 Translabyrinthine approachにおける錐体骨外板を用いた開閉頭の工夫
瀬尾 善宣（中村記念病院 脳神経外科 頭蓋底センター）

O4-9 当院における内視鏡補助下縫合切除術の手術成績と工夫
石坂 栄太郎（国立成育医療研究センター 脳神経外科）

O4-10 DURAGENを用いた硬膜閉鎖の初期使用経験
竹内 洋平（岩手県立中央病院 脳神経外科）

O4-11 当院でのNovoTTF-100A（オプチューン）治療における整容面に配慮した多職種間の連携
島津 洋介（岡山大学大学院 脳神経外科）
### 10:05〜10:10
**JSAN開会式**
会長：森田 明夫（日本医科大学 脳神経外科）

### 10:10〜11:50
**CNTT・JSAN合同シンポジウム 顔面神経の再建と顔面麻痺の整容**
座長：寺本 明（湘南医療大学）
伊達 煦（岡山大学大学院 脳神経外科）
小室 裕造（帝京大学医学部 形成・口腔顔面外科学講座）

**JS1-1 顔面神経再建において最近行っていること、考えていること**
多久崎 亮彦（杏林大学医学部 形成外科）

**JS1-2 笑いの再建における整容：形態と機能の再現とその評価**
林 明照（東邦大学医療センター 佐倉病院 形成外科）

**JS1-3 新世代チーム医療が支える整容脳神経外科**
岡崎 瞳（東京大学医学部 形成外科）

**JS1-4 顔面神経麻痺の整容的再建における人工神経の3つの役割—神経間架橋、神経アダプター、神経再生強度の調節—**
渡辺 顕（東京警察病院 形成外科・美容外科）

**JS1-5 複合神経移行術による顔面神経麻痺の再建**
吉岡 伸高（社会医療法人財富富永病院 脳神経外科）